



市議会議員 中野あきと事務所ニュース

591-7376
akito.n@m3.dion.ne.jp

市議会議員 中野あきと事務所ニュース

みどりと清流

2004年 2月発行 第27号

日本共産党 中野あきと事務所
日野市南平7-6-72 ☎599-3350
〒191-0041 発行責任者 小山敏正

しんぶん 赤旗

日刊紙 1か月 2900円
日曜版 1か月 800円

お申し込みは
南多摩事務所
☎042-374-4384
又は、中野事務所へ

生活・法律相談など
お気軽にお立ち寄り下さい

高幡
南平駅
中野あきと事務所
ヤマダデンキ
北野街道

少人数学級の実施で都教委 市区町村の意志を確認せずに 「希望の該当なし」と回答 文部科学省に返事

問われる都の姿勢

昨年三月、文部科学省は、各都道府県の判断で少人数学級を実施することとを容認。少人数学級により増員が必要となる教員の給与の一部を、国庫負担の対象にすることを決定しました。

ところが都教育委員会は、市区町村の教育委員会の意向を聞くことなしに、十二月十日付けで文科省に「東京都は該当がありません」と返答していたことが明らかになりました。

党都議団は、都教委に対し、抗議を行なうと共に、「市区町村の意向を調査せよ」と申し入れました。

村松みえ子前都議と党市議団

市教育長に申し入れ

一月九日、村松みえ子前都議と党市議団は、日野市教育委員会に対し「少人数学級への意向調査を東京に要求すべき」と申し入れました。

対応した加島俊雄教育長は「新聞報道などを知ったが、今までに都教委から情報は来っていない」「都に意見を言うとするれば、都内の教育庁会議の場となるが、どのように

対応するかは決めていない」と答えました。

日野市議会は昨年の九月、日本共産党と無党派議員で提案した「東京都に『少人数学級』の実現を求める意見書」を決議しています。

村松前都議と党市議団は「日野市としても積極的な対応をすべき」と強く求めました。

しんぶん『赤旗』を、一度お読みいただけませんか

中野あきと

『しんぶん赤旗』は、タブーなく真実を報道しています。

いま、日本の進路をめぐる、イラクへの本格的派兵が大きな問題となっていますが、大手の新聞各社の大半の社説や主張は「やむをえない」「積極推進」という立場です。なかには「非生産的な憲法論議を蒸し返すのは、赴く自衛隊員にとって後ろから弾が飛んでくるようなものだ」とか「迅速かつ機動的な対応を」と、派兵の是非を問う議論を非難したり、単なる手続論としかみない論調すらあります。

いまや、『赤旗』の果たさなければならない役割は重要です。ぜひ、多くの皆さんがご購読下さるよう、願います。

お申し込み 日本共産党南多摩事務所 TEL042-374-4384 中野あきと事務所 TEL599-3350

草の根から

富士電機の売却地に建設予定のマンションは、戸数六八〇、十七階建て高さが五〇米の超巨大なもの。驚いた周辺の旭が丘の住民は「これでは街が壊れる」「住環境を守れ」と立ち上がりましたが、法律の最低限のクリアを盾に長谷工は、強行も辞さないかまえてです。

日野市は利害の調整の範囲でしか動こうとしません▼たしかに少し前までは自治体でできる権限は『調整役』という範囲でしたがいまは違います。

地方分権がうたわれ、都市計画における市町村の権限も拡充しました。まちづくりの大きな役割を果たせるようになってきました▼『高さ制限』の規制をかけ良好な生活環境を守っていく。町田、青梅、国立、三鷹、国分寺の各市などはこの方向で動き出しています▼早急な対策が必要の長谷工マンシオン、市の伝統である『みどりと清流』のまちづくり。いま、市の立場が問われています。

中野あきと

小山平山

統廃合問題

市教委話し合いの打ち切りを宣言

昨年九月、保護者や住民の理解が得られないとし、統合日程を延期し話し合いをすすめてきた市教育委員会は、今年一月十七日の説明会の席上で、「今回をもって説明会は終わりとする」と打ち切りを宣言。保護者、住民の抗議にもかかわらず説明会を終了させました。

市教委は、二月十二日の定例教育委員会で、統廃合の取扱を審議するとしていますが、もし、こうしたなかで統廃合を決定してしまえば、今後の教育行政にとつてはむろん、この地域のまちづくりにも大きな禍根を残すことになります。

「統廃合を強行するな」「子どものことを第一に」「保護者、住民の意向を尊重せよ」の声を広げることが、いよいよ大切になっていきます。

保護者や住民の理解が得られている状況とは言えないなかで、一方的に打ち切りを宣言することは許されません。

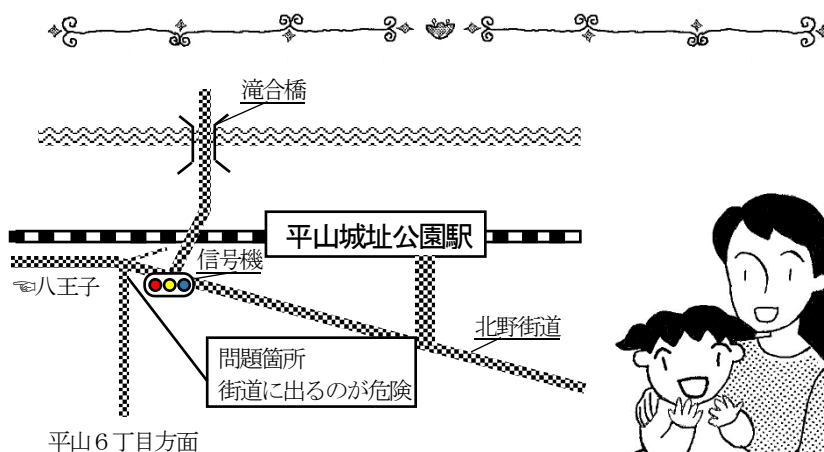
北野街道 平山6丁目付近 危険個所の改善を 村松みえ子前都議と中野あきと市議 都南多摩西部建設事務所と話し合い

平山六丁目から北野街道に抜ける市道は、見通しがきわめて悪く「車で街道に出るのが危険」という指摘が、地域住民の要望として以前から出されています。（〇一年十一月『みどりと清流』で報道）

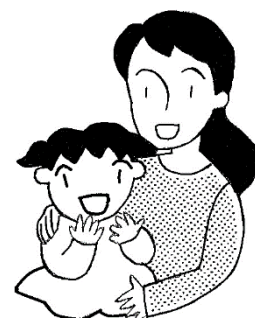
いま北野街道は、右折車対策として『すいすいプラン』が順次進

められています。このうした改良工事と並んで地元の要望が解決できないものか。去る一月二十日、村松前都議と中野市議が、東京都南多摩西武建設事務所を訪れて、担当者とし合いました。

都の担当者からは、「都が進めているのはあくまでも右折車対策



平山6丁目方面



都南多摩西部建設事務所で話し合う
村松みえ子前都議と中野あきと市議



中野あきと事務所主催 『何でも相談会』のお知らせ

とき 2月21日(土)
午後2時から4時まで
ところ 中野あきと事務所
南平7-6-72
☎599-3350
生活、教育、法律、その他何でもお気軽にお立ち寄りください。

短信

日本共産党の第23 閣大会で、四十三年ぶりに綱領が全面的に改訂され話題をよびました。日本が社会発展のどんな段階をへて、また道筋に沿って前進し、未来社会の道を切り開いていくのか。党中央にだけでも二千近い意見が寄せられ、約七か月にわたっての全党討議でねりあげたものです▽「えらく変わったんだって」こんな問い合わせもありました。自衛隊や天皇制の問題など、マスコミ報道も一面的で正確に伝えられていない面があります。党の態度は明確です。自衛隊は憲法と相いれない存在ですし、天皇制は民主主義および人間の平等の原則と両立するものではありません。現実との矛盾を解消する道筋を綱領で明記しました。キーワードは「国民合意」です。ぜひ一読のほどを▽行進する迷彩服の背後で、うち振られる日の丸の小旗。イラクに向かう自衛隊の出陣です。出征兵士を送ったあの頃の光景と重なります。声で、行動で、あらゆるパフオーマンスで、戦争勢力を包囲しましょう。